

## ■ノートパソコンの使用について

### 1.PC の OS について（Windows を利用してください）

本学で利用するノートパソコンは、WindowsOS を推奨しています。多くの企業等で一般的に使用されているため、卒業後に活用しやすいことや授業での円滑な指導、サポート体制の状況による理由となります。Mac、Android、Chromebook などの OS は、大学のネットワークやシステム環境において動作保証ができず、また、窓口でのサポートもが受けられない可能性があります。

※WindowsOS 以外の PC では教科書等とは異なる画面が表示されることや、大学提供の一部のアプリケーションが利用できない場合があります。

### 2.メディアサポート窓口でのノート PC の貸し出し

メディアサポートでは、授業や試験での公平性を保つため、故障等のやむを得ない事情がある場合を除き、学生へのノート PC 貸し出しを行っていません。ノートパソコンは教科書やノートと同じく授業や自習に必要なものです。必ず持参するようにしてください。

※故障等で貸し出しを希望する場合は故障した PC 本体、もしくは修理中であることの証明書（修理預かり票等）を持参の上、ノートパソコン借用書を提出してください。

※台数が限られていますので、貸し出しできない場合があります。

※AC アダプターの貸出は行っていません。

### 3.自習スペースでの自習用ノートパソコンの貸し出し(三木・尼崎キャンパス)

メディアライブラリー(図書館)、学修支援室、キャリア支援室で自習用のノートパソコンの貸出が可能です。

- 1) 上記自習スペース内のみ利用可能です
- 2) 授業のための貸し出しは不可となります
- 3) 台数に限りがあります
- 4) 三木・尼崎キャンパスの PC 教室に設置されている PC の利用終了に伴う当面の措置となります

### 4.留学生のノートパソコン準備について

ノートパソコンを準備する際は、日本語が利用できる環境を整えていただく必要があります。海外で販売されている外国語 OS のパソコンであっても、日本語表示や本学のシステム利用設定は可能ですが、仕様上対応が難しい場合や一部本学ネットワークサービスが利用できない場合もありますのでご注意ください。

## 5.大学が推奨するノート PC のスペックについて

授業で利用するパソコンの購入の際の参考のため、以下の仕様をご案内します。

- a.Windows11 の Home もしくは Pro エディションが動作するパソコンであること  
(Microsoft 社の Surface は特殊な仕様により、授業利用に適さないケースやメンテナンス時に困難となるケースが報告されています。)
- b.大学が無償提供する Microsoft365(Word、Excel 等の Office ソフトウェア)が問題なく動作すること
- c.大学提供の Microsoft365 は在学時のみご利用いただけます
- d.購入パソコンに Microsoft365 や Office ソフトウェアが付属する場合は、そちらをご利用いただくことも可能です
- e.通学時に携帯できる重さであること(目安としては 14 型程度、1.5kg 以下)
- f.CPU が Core i もしくは Ryzen であること 推奨 PC : Core i5
- g.物理メモリが 8GB 以上であること
- h.ディスク容量は 128GB 以上 (SSD 搭載機種を推奨)
- i.無線 LAN (a/b/g/n/ac) 対応機種であること
- j.標準サイズの HDMI 端子があること (授業でプロジェクタに投影する時に必要)
- k.カメラとマイク及び 3.5 ミリヘッドフォンジャック (マイク付きヘッドホンを接続して利用できるもの) があること
- l.8 時間以上のバッテリー稼動が可能であること

## 6.大学提供の Office365 について (卒業後の利用)

大学のライセンスにより Office365 (Excel、Word、PowerPoint) をインストールした学生は卒業や退学等によって利用ができなくなるため注意してください。以降に Office を利用をする場合は、大学から提供した Office365 のソフトウェアを自身でアンインストールした上で、個人で購入する、もしくはすでに自身で保有しているソフトウェアをインストールする必要があります。

## 7.自宅・下宿先におけるインターネット環境について

大学では授業や自習でインターネットへ接続できる環境を整備していますが、自宅においても課題作成、就職活動等の際に接続できる環境を利用する場合がありますので、整備頂くことをお勧めします。

## 8.Windows Update の実行について

使用しない場合でも、週に 1 回程度は定期的にノートパソコンをインターネットに接続し、Windows Update を実行してください (自動でアップデートが開始します)。

定期的に実行しなかった場合は授業や試験でパソコンが利用できないことや、アップデートが溜まることによる不具合が起きる可能性があります。

Windows Update は毎月第 2 水曜日にマイクロソフトより公開されます。毎月第 2 水曜日が来たらアップデートを実行するようにしてください。